



2007～2008年度
国際ロータリーのテーマ
RCは分かちあいの心
2007～2008年度
ウィルワールド J. ウィルキンソン

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：岩本 成郎
幹事：西本 哲
クラブ広報委員：亀井 直人
例会日：毎週木曜日PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1341回例会

2007年11月1日(木) 雨 第17回

～R財団月間～

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

司会：稲垣豊会場委員
斉唱：「君が代」「奉仕の理想」
ゲスト：2007～2008年度RI第2760地区R財団委員長
深谷友尋さん
ビジター：名古屋南RC 近藤禎男さん

会長挨拶

岩本成郎会長

皆さんこんにちは

最近日本の自動車メーカーの回帰、国内生産での方向が見られます。これまで海外へ多くの企業が進出する時代が続き、今現在もその風潮はありますが日本モノ作り知的財産喪失及びローカルにはない日本特有の生産体制作りの困難等不具合な問題も多々あることです。

人件費の安さを最大の魅力としグローバル競争に勝ち進むことを目標に現在も努力しているわけですが各国ともそのローカルが持つなりわいは決して甘くなく想定外の苦労もあることです。

日本モノ作り中小企業集団は他国には負けたくない。いずれ必ず日本へ戻る日があると言った業界もありました。但し海外で成功した例は決して少ないわけではなく、ASEANを中心としてインドを含む新興国及びロシアの発展は我が国にとって大きな市場となる事と思えます。

さて原油、穀物など原材料の国際価格の高騰で食品を始め日用品の価格上昇が続いています。この夏の食用油やマヨネーズ、ティッシュペーパー、コーヒー、マグロ、カツオ缶詰などに続き秋に入ってパンやハム、カップ麺など身近な商品の値上げラッシュが収まりません。特に食品では原油高に伴うバイオ燃料需要の拡大でトウモロコシへの転作が進み小麦や大豆の作付けは世界的に縮小しています。そして国際価格の高騰は当然収まりそうもなく世界経済の荒波が台所まで押し寄せる構図となっています。石油に変わる次なるエネルギー(黒いダイヤ)について石炭ガス化発電(IGCC)、これは石炭と空気を高温で反応させてガスを作りガスタービン回してW発電をするというものです。CO2削減に効果が上がり火力発電に石油なみの実績を上げることができる。世界で確認された石炭の可採年数は164年、石油は40年、天然ガスは66年、近い将来日本のエネルギー安全保障の上石炭と原子力の二本柱になることでしょう。欧米ですでにIGCCが商品化されているが酸素を吹き込んで石炭ガス化するので酸素製造に動力を消費し発電効率率が下がってしまう。日本はこれまで何度も挫折したが電力業界が7割という巨額な出資を行い、国は3割の出資で一千億円のプロジェクトとなり開発も最終段階と言われています。茨城県との県境に近い福島県勿来(ナコソ)、いわき市の海岸沿い。小名浜港にも近い約2万8千平方メートルの敷地にIGCC実証機の建設が進められています。出力は約8万地帯をまかなえる25万kw、石炭の使用量は1日約1700トン。来年の夏頃から試運転が始まります。



出席報告

泉 憲一出席委員

会員72名 出席48名 (出席計算人数51名)

出席率81.36% 10月25日は補填により 92%

幹事報告

西本 哲幹事

- ・本日例会終了後、第5回理事会です。6F「けやきの間」です。出席義務者はよろしくお願ひします。
- ・次週11月8日は推薦委員会を開催致します。13時35分から6F「けやきの間」です。

臨時例会変更のお知らせ

名古屋南			11/28(水)※	
名古屋北		11/23(金)※		
名古屋東	11/12(月)	11/19(月)※		
名古屋守山		11/21(水)		
名古屋東南		11/21(水)	11/28(水)	
名古屋名東		11/20(火)		
名古屋千種	11/13(火)※			
名古屋大須	11/15(木)			
名古屋栄		11/19(月)◆		
名古屋昭和	11/12(月)			
名古屋空港	11/12(月)			
名古屋清須		11/20(火)		
名古屋錦	11/13(火)※			
名古屋葵			11/29(木)※	
名古屋城北			11/27(火)	

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。
◆はサイン受付時間が17:00～18:00となります。
◇はサイン受付が17:30～18:30となります。

ニコボックス

泉 憲一ニコボックス委員

- ・本日よりロータリー月間です。卓話をさせていただきます。宜しくお願いします。
第2760地区ロータリー財団委員長 深谷 友尋さん
- ・11月15日は私の、29日は家内の誕生日であります。あまり大して感慨が湧きませぬ。 足立 謙祐さん
- ・11月8日は結婚記念日です。先々回の職場例会ではドタキャンとなり関係委員会の方を始め皆様に大変ご迷惑をおかけしました。 吉木 洋二さん
- ・今日11月1日は結婚記念です。何年前だったかな? 昨晚ドームへ行ってまいりました。今晚もドラゴンズの優勝のために応援に行ってきます。燃えよドラゴンズー。 松波 恒彦さん
- ・11月5日は結婚記念日です。又、本日中日ドラゴンズが日本一になることを祈念して。 本多 清治さん
- ・11月5日 39年目の結婚記念日です。11月1日 本多さんに大変お世話になりました。 大島 浩嗣さん
- ・11月4日に結婚49回目を迎えます。日頃のサポートに感謝。 高村 博三さん

・10月29日は35回目の結婚記念日でした。ちなみに真珠婚というそうです。 **西本 哲さん**

・11月1日が10回目の結婚記念日です。 **近藤 茂弘さん**

・本日卓話に2760地区の深谷ロータリー財団委員長にお越し頂きました。お忙しい中ありがとうございます。 **増田 盛英さん**

1) 本日は深谷さんにお越し頂きました。よろしくお願ひ致します。

2) 例会欠席が続きました。

3) 先日は本多さん、岡村さん、高須さんと宇都宮で名物の餃子をたらふく食べ大いに飲み、楽しませて頂きました。感謝!

野崎 洋二さん

・長期ビジョン委員会の出席を忘れていました。委員会の皆様申し訳ありません。 **遠山 堯郎さん**

・ゴルフ例会、幹事さんお疲れ様でした。白組で優勝させて頂き感謝しております。 **松岡 道弘さん**

委員会報告

ゴルフ同好会:堀 慎治さん

ゴルフ同好会からお礼を申し上げます。先月4ロータリーからたくさんの方に出席していただきまして、ありがとうございました。赤組の岩崎さんと松井さんが健闘したにも関わらず、結果は3位となりました。来年こそは優勝したいと思っております。来年は多治見カントリーでやるそうなので、またよろしくお願ひします。ありがとうございました。

卓話 2007~2008年度地区R財団委員長 深谷友尋さん

ロータリー財団の役割



年次寄付は大口の寄付も一緒にRIロータリー財団に集結します。3年後シェアシステムで返ってきますが、「DDF」と「WF」があります。

DDF(地区財団活動資金)はRIに50%返ってくるお金で、あとの50%がWF(国際財団活動資金)に国際的な活動のために使われるというわけです。このシステムで財団は運営をされており、その中に「教育的プログラム」「人道的プログラム」が入っています。AEDなどは、地区が使うお金の方になります。その中に地区の補助金や国際親善奨学生の資金、マッチング・グラント、GSEの助成金があります。RIに入ったお金がGSE、3H補助金、平和プログラム補助金、などに当てられます。

最近の年次寄付の状況は、2005年・2006年は非常に好調で108%でしたが、昨年度は残念ながら106%の達成率でした。地区別の分区で見ると、私どもが所属している西名古屋は大変優秀な成績を収めています。2005~2006・2006~2007年の集計ですが、会員数が若干減って昨年の方が落ちて1人あたりの平均も\$106.53になっています。総額が\$54万8,401.28でした。当瑞穂RCは、会員数72名1人あたりの寄付が\$125.14で\$9,010の寄付がいただけました。\$125.14というのは地区の平均をはるかに上回っておりますし、この西名古屋地区のRCの中でも群を抜いています。一番トップは名古屋RCですが、瑞穂RCさんはその次にいただいております。感謝しております。

世界には32,554クラブあり、日本には2,326クラブ、当地区では81クラブで人数にすると5,197名が当地区のメンバーです。

「年次寄付を1人\$100を」と考えると5,197名いるので単純計算で\$519,700+「ポールハリスフェロー」1クラブ2名が\$1,000ずつ寄付していただくと81クラブで\$162,000集まります。大口金も今年度はすでに2名登録をしていただいているので、年次寄付の総額は\$731,700、日本円で84,145,500円が今年度の目標です。

それから「恒久基金」というものがあります。これは、基金のお金を使わないでそこから出てくる運用益を使わせていただくというものです。それを分配すると、総額が87,020,500円で3年後のシェアシステムで返ってくるWFとDDFが\$378,050 約4,300万円程が私どもの地区に返ってきます。後の半分の4,300万円程がRIに積み立てられます。

下の方に「差し引きし使用金額」と書いてありますが、34,808,200円というのが補助金を抜いたお金です。このお金で教育的プログラムの奨学生の派遣をしております。毎年教育分野として皆様から世界に日本の子供たち学生たちを送り出しているということ、誇りに思っています。

「平和フェローシップ」というのがありますが、これは世界の平和を願うためのプログラムで、そこにも寄付をさせていただき、私たちのクラブは寄付提唱クラブとして認定を受けております。

「平和及び紛争解決の研究」は今年から新たに生まれた世界平和フェローシップの委員会の具体的なものです。例えば戦争をしている国に、宗教や政治に関係なくその救済に入るような人々たちを作っていくというのがロータリーの願ひです。緒方貞子さんは最たる方です。こういう方たちをもっと世界に送っていくということで60名の人を集めて今全世界の大学の中で6校選んで行っています。

「人道的プログラム」とは3Hという健康・飢餓・その他生活できない人々たちにもっとより良いライフスタイルを作っていくというためのプログラムです。

「マッチング・ランド」は随分昔からあるのですが、簡単に言うと、姉妹クラブと提携をして企画したプログラムで100万円ずつ出して、ここからも20万円出して120万円を作ったとすると、その倍額がRIから降りてくるというものです。そうすると240万円の活動が出来るというわけです。これは海外でも国内でもできます。補助金と一緒にこういうプログラムも活用していただきたいです。

「ポリオプラス」では500万人とも言われる子供たちを救ってきました。小児麻痺を防ぐ為に活躍している基金もございます。

「災害救援」は災害があったときに財団が積み立てたものから支援として出していくというものです。

このようにロータリー財団は多くのことを活動していますが、私どもは決してお金集めを考えている訳ではございません。ロータリーの標語に「He profits most who service above self(最もよく奉仕する者は最もよく報われる)」という1908年シカゴのクラブに入会したアーサー・フレデリック・シェルドンが提唱した言葉があります。これが私たちの一つの理念になっています。自分のあまりある中から奉仕をするのではなく愛を持って奉仕に参加する。そして共に生き共に幸せを分かち合っていくという機会を作ることが我々ロータリアンの使命でありロータリーが掲げている目標ではないかと私は思います。人の役に立つことを願うことこそロータリー活動の一番の原点ではないかと思っております。現在は「He profits most who serves bestになって」最もよく奉仕する者は最もよく報われるんだという理念を提唱していきたいと思っています。ロータリーはvacational serviceだと言われ、いわゆる天職だという人が集まって知恵を絞ってこの世の中をもっと良くしよう、もっと子供たちのために、ロータリアンとしてもっと平和を作っていくという思想のもとに皆さん集まっているのだと私は思います。私はロータリーは全て倫理哲学だと考えております。やはりロータリーの真意は我々の平和、平和こそ我々の子供たち、また多くの世界の環境、温暖化が進む時代の中でロータリーがなすべき事はたくさんあります。そんな時に一番大切なのはやはりその財源です。財源を確保したことをやるのがより良きことをすることになり、奨学生の問題も、井戸を掘りに行く財源もそうです。ですから今年度も引き続きまして1人\$100ということ、江崎ガバナーはたとえそれが\$100でなくてもいいから全ての人にいただきたい、参加することに意義があるんだとおっしゃっています。更なるご支援を賜りますことをお願ひ申し上げます。

今週卓話

11月8日(木)

卓話講師: 2007~2008年度RI第2760地区国際奉仕委員

黒田勝基さん

テ - マ: 「第2760地区青少年交換活動について」

次週卓話

11月15日(木)

卓話講師: パイの美 オーナーシェフ

落合良平さん

テ - マ: 「フレンチシェフのこぼなし」